

上位の政策名	政策目標6 科学技術と社会の新しい関係の構築を目指したシステム改革	
施策名	施策目標6 - 2 地域における科学技術振興のための環境整備	
主管課及び関係課(課長名)	(主管課)科学技術・学術政策局基盤政策課地域科学技術推進室(室長:中川健朗) (関係課)研究振興局研究環境・産業連携課(課長:田中敏)	
基本目標及び達成目標		達成度合い又は進捗状況
	基本目標6 - 2 (基準年度: H 13年度 達成年度: H 18年度) 地域の研究開発に関する資源やポテンシャルの活用や地域における科学技術振興のための環境整備を行うことにより、我が国の科学技術の高度化・多様化、ひいては当該地域における革新技术・新産業の創出を通じた我が国経済の活性化を図る。	概ね順調に進捗
	達成目標6 - 2 - 1 (基準年度: H 13年度 達成年度: H 18年度) 平成18年度までに、知的クラスターを10拠点程度育成する	概ね順調に進捗
	達成目標6 - 2 - 2 (基準年度: H 13年度 達成年度: H 18年度) 平成18年度までに、産学官連携の拠点となるエリアを15~20ヶ所程度育成する	概ね順調に進捗
	達成目標6 - 2 - 3 (基準年度: H 13年度 達成年度: H 18年度) 平成18年度までに、各事業を通じた大学等の産学官連携による研究開発を3割程度増加させる	概ね順調に進捗
	達成目標6 - 2 - 4 (基準年度: H 13年度 達成年度: H 18年度) 平成18年度までに、地域施策を通じた大学等の特許権の出願件数を3割程度増加させる。	概ね順調に進捗
	達成目標6 - 2 - 5 (基準年度: H 13年度 達成年度: H 18年度) 知的クラスター創成事業の実施地域で産業クラスターとの合同成果発表会等を毎年開催する	概ね順調に進捗
	達成目標6 - 2 - 6 (基準年度: H 13年度 達成年度: H 18年度) 知的クラスター創成事業や都市エリア事業における参加企業を増加させる。	概ね順調に進捗
	達成目標6 - 2 - 7 (基準年度: H 13年度 達成年度: H 18年度) 平成18年度までに、全ての都道府県、政令指定都市が独自の科学技術政策大綱や方針を策定するように促す。	概ね順調に進捗
現状の分析と今後の課題	達成目標6 - 2 - 1 平成14年度から始まった知的クラスター創成事業は12地域で展開し各実施地域が国際競争力のある技術革新のための集積の形成を目指している。各地域は、自主的にクラスター構想を練り、共同研究の実施や研究成果の育成、開発の促進を行う等、熱心に取り組んでおり、滑り出しは概ね順調に進捗している。	
	達成目標6 - 2 - 2 平成14年度から始まった都市エリア事業は19地域で展開し、各地域が個性発揮を重視しながら、研究開発型の地域産業の育成を目指し、各地域が自主的に作成した計画に基づき、産学官の基盤整備、共同研究及び研究成果育成事業の推進等を行う等、熱心に取り組んでおり、事業開始後2年目以降の技術革新につながる活動が期待できることから、滑り出しは概ね順調に進捗している。	
	達成目標6 - 2 - 3 14年度産学官共同研究数は、現在、集計中だが、平成14年度からスタートした知的クラスター創成事業をはじめとする各種の地域科学技術施策が執行されており、これらの事業により、産学官連携による共同研究が増加している等、概ね順調に進捗しているものと思われる。	
	達成目標6 - 2 - 4 地域施策を通じた特許出願件数は現在集計中であるが、知的クラスター創成事業、都市エリア産学官連携促進事業を、14年度から開始しているため、昨年度よりも増加しているものと思われるので、概ね順調に進捗しているものと思われる。	
	達成目標6 - 2 - 5 知的クラスター創成事業の初年度とはいえ、各地域で合同成果発表会等が積極的に開催されており、概ね順調に進捗しているものと思われる。	
	達成目標6 - 2 - 6 両事業とも開始初年度であるため、参加企業数の増減を比較することは出来ないが、産業ク	

	<p>ラスタ-計画との連携も各地域で合同会合が多数開催される等、順調に進んでおり、今後は、研究シーズを事業化につなげる段階に入っていくことから、こうした活動を通じて、参加企業は増える方向で進捗していくと思われる。</p> <p>達成目標 6 - 2 - 7 指標に現れているとおり、多くの都道府県、政令指定都市で科学技術政策大綱や方針の策定が進んでいる。</p>																																																
基本目標達成に向けての進捗状況	平成14年度の基本目標達成に向けての進捗状況については、各達成目標の進捗状況が概ね順調であったこと、また、都道府県においては科学技術に関する専門部署を設置し、地域科学技術の進捗に積極的に取り組んでいる状況も見られることから、概ね順調に進捗している。																																																
今後の課題	<p>指標から読み取れるように、これまで各達成目標については、達成に向け順調に進捗しており、さらに「科学技術振興のための環境整備を行うことにより、革新技術・新産業の創出を通じた我が国経済の活性化を図る」という最終目標を達成するため、事業の質的深化も求められる。</p> <p>14年度は、科学技術駆動型の地域経済の発展が求められていく中で、地域科学技術振興施策の予算も13年度の141億円から、208億円と約1.5倍増加した。これに伴い、各地域の意識も非常に高まり、各地域から事業化に有望な候補が次々と挙がってきている。地域に国の政策主導で補助金を一方的に配分するようなやり方ではなく、科学技術施策により地域産業の活性化を図ろうとする地域の機運の高まりを活かすような形で、より一層の支援を加速的に進めることが求められる。</p>																																																
評価結果の15年度以降の政策への反映方針 (政策評価法第11条に基づく総務大臣への通知事項)	<p>より一層の地域科学技術振興を図るため、平成15年度は、知的クラスター創成事業を前年度当初予算比(14年補正含む)で15億円増加し、6地域ある試行地域のうち3地域を本格地域へ移行し、昨年度からの12地域とあわせて15地域で事業を進める。また、都市エリア産学官連携促進事業は、新たに9地域程度の採択を予定し、昨年度からの19地域とあわせて28地域で事業を進める。</p> <p>平成16年度は、知的クラスター創成事業においては、残る3つの試行地域の事業進捗状況を考慮し、それら3地域の本格地域への移行を検討する。また、事業開始後3年目の中間評価の準備を着実に進める。都市エリア産学官連携促進事業についても、事業化に結びつくような技術開発ポテンシャルを有する地域がまだまだあるため、引き続き同程度の募集を行い、地域科学技術施策の一層の推進を図る。さらに、これらの事業を支援するための体制整備も進める。</p>																																																
指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>13</th> <th>14</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知的クラスター創成事業実施拠点数 (達成目標 6 - 2 - 1 関係)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>都市エリア産学官連携促進事業実施拠点数 (達成目標 6 - 2 - 2 関係)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>産学官共同研究実施件数 1 (達成目標 6 - 2 - 3 関係)</td> <td>2,568</td> <td>3,129</td> <td>4,029</td> <td>5,264</td> <td>集計中</td> </tr> <tr> <td>特許出願件数 2 (達成目標 6 - 2 - 4 関係)</td> <td>15</td> <td>86</td> <td>149</td> <td>208</td> <td>集計中</td> </tr> <tr> <td>知的クラスターと産業クラスターの合同会合数 (達成目標 6 - 2 - 5 関係)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>知的クラスター創成事業と都市エリア産学官連携促進事業における参加企業数 3 (達成目標 6 - 2 - 6 関係)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>都道府県、政令指定都市における科学技術大綱等の策定数 4 (達成目標 6 - 2 - 7 関係)</td> <td>32</td> <td>40</td> <td>44</td> <td>46</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	10	11	12	13	14	知的クラスター創成事業実施拠点数 (達成目標 6 - 2 - 1 関係)	-	-	-	-	12	都市エリア産学官連携促進事業実施拠点数 (達成目標 6 - 2 - 2 関係)	-	-	-	-	19	産学官共同研究実施件数 1 (達成目標 6 - 2 - 3 関係)	2,568	3,129	4,029	5,264	集計中	特許出願件数 2 (達成目標 6 - 2 - 4 関係)	15	86	149	208	集計中	知的クラスターと産業クラスターの合同会合数 (達成目標 6 - 2 - 5 関係)	-	-	-	-	14	知的クラスター創成事業と都市エリア産学官連携促進事業における参加企業数 3 (達成目標 6 - 2 - 6 関係)	-	-	-	-	215	都道府県、政令指定都市における科学技術大綱等の策定数 4 (達成目標 6 - 2 - 7 関係)	32	40	44	46	50
指標名	10	11	12	13	14																																												
知的クラスター創成事業実施拠点数 (達成目標 6 - 2 - 1 関係)	-	-	-	-	12																																												
都市エリア産学官連携促進事業実施拠点数 (達成目標 6 - 2 - 2 関係)	-	-	-	-	19																																												
産学官共同研究実施件数 1 (達成目標 6 - 2 - 3 関係)	2,568	3,129	4,029	5,264	集計中																																												
特許出願件数 2 (達成目標 6 - 2 - 4 関係)	15	86	149	208	集計中																																												
知的クラスターと産業クラスターの合同会合数 (達成目標 6 - 2 - 5 関係)	-	-	-	-	14																																												
知的クラスター創成事業と都市エリア産学官連携促進事業における参加企業数 3 (達成目標 6 - 2 - 6 関係)	-	-	-	-	215																																												
都道府県、政令指定都市における科学技術大綱等の策定数 4 (達成目標 6 - 2 - 7 関係)	32	40	44	46	50																																												
備考	<p>1 産学官共同研究は、国立大学等と民間等との共同研究の実施件数</p> <p>2 特許出願件数は、地域科学技術施策を通じて出願されたもの。</p> <p>3 都市エリア産学官連携促進事業における参加企業数は現在集計中のため、数字は知的クラスター創成事業のみのもの。</p> <p>4 平成15年4月時点の都道府県、政令指定都市の数は60。</p>																																																

施策目標 6-2 地域における科学技術振興のための環境整備

